

やさしい、風

編集：ボランティアコーディネーター 川井 恵子 協力：キートスボランティアさん達

コロナ「第6波」における施設の状況について

新年を迎えて、「オミクロン株」による「第6波」はまたたく間に広がり、都内における新規感染者数は急増しました。それに呼応するように近隣事業所の感染事例や、職員の家族等の陽性判明の報告等が相次ぎました。さらにはキートスでも職員・ご利用者数名に陽性者が出て、以下の期間、保健所の指示に従った対応（特養）や事業所の休止（デイホーム）を余儀なくされました。

①特養 職員1名陽性判明 対応期間 2022年1月22日-1月31日

②特養 職員1名陽性判明 対応期間 2022年2月4日-2月10日

※上記期間、保健所の指示に沿った対応（接触者のPCR検査、ゾーニング、感染防護具着用での業務、職員のユニット間の往来の制限等）を実施しました。

③デイホーム 職員1名・利用者1名陽性判明 対応期間 2月14日-2月22日

※接触者へのPCR検査等を実施し、上記期間、健康観察期間として一部事業を休業しました。

①～③のケースはそれぞれ別ルートからの感染と考えられます。幸いこれ以上の広まりはなく収束しております。

この間、ご利用者の皆さんにはご不便・ご不安をお掛けしました。また、現在も続けて頂いている、ご利用者とは直接接しない形でのボランティアさんの活動も、大事を取り、お休み頂いた活動もあります。ボランティアの皆様にも、ご心配とご不便をお掛け致しましたこと、お詫び申し上げます。

3月中旬の現時点において、依然都内の新規陽性者数は高止まりの状況にあり、また、関係者に新たに陽性者や濃厚接触者が出ている状況もあります。そのため、「まん延防止等重点措置」が解除されても、しばらくは感染の拡大状況を見ながら対応していくことが続くと思われれます。

皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

（至誠キートスホーム 園長 大友 正樹）

三回目のワクチン接種

施設のご入居者・職員もほぼ3回目のワクチンを接種することができました。

3回目はモデルナワクチンになった方が殆どであった為、副作用がファイザーの時より重かった方もあり、人により副作用も様々でした。

ひなまつり

ギャラリー つるし雛職員作品展

デイホーム

顔出しパネル DH 作

ご利用者さん作 →



トーンチャイム

デイホームでお帰りの支度をされた方々に、デイホームの職員によるトーンチャイムの素敵な音色のプレゼントがありました。



←トーンチャイム アルミ製の筒にハンマーが付いた楽器で、それぞれの音階のチャイムを何人かで振って演奏します。演奏の仕方は、ハンドベルに似ています。音色もハンドベルやオルゴールに近く、澄んだ静かな綺麗な音色です。